

令和5年度第1回 うべ未来モニターアンケート集計結果

1 アンケートのテーマ

『障害のある人への理解について』

- (1) 実施期間 令和5年6月12日（月）～6月25日（日）まで
- (2) 担当部署 障害福祉課

2 モニター数・アンケート回答者数

- (1) メール・郵送文書到達モニター数 864 人
- (2) 回答者数（回答率） 277 人（32.1 %）

3 回答者の属性

※ 端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

【年代】

項目	回答者数	比率	グラフ
10歳代	1 人	0.4 %	
20歳代	1 人	0.4 %	
30歳代	16 人	5.8 %	<div style="width: 5.8%;"></div>
40歳代	39 人	14.1 %	<div style="width: 14.1%;"></div>
50歳代	59 人	21.3 %	<div style="width: 21.3%;"></div>
60歳代	56 人	20.2 %	<div style="width: 20.2%;"></div>
70歳代	88 人	31.8 %	<div style="width: 31.8%;"></div>
80歳代	17 人	6.1 %	<div style="width: 6.1%;"></div>

277 人

ご協力、ありがとうございました。



【居住校区】

項目	回答者数	比率	グラフ
東岐波	15 人	5.4 %	
西岐波	18 人	6.5 %	
恩田	30 人	10.8 %	
岬	14 人	5.1 %	
見初	2 人	0.7 %	
上宇部	25 人	9.0 %	
神原	10 人	3.6 %	
琴芝	17 人	6.1 %	
新川	15 人	5.4 %	
鵜の島	8 人	2.9 %	
藤山	12 人	4.3 %	
原	9 人	3.2 %	
厚東	2 人	0.7 %	
二俣瀬	4 人	1.4 %	
小野	8 人	2.9 %	
小羽山	9 人	3.2 %	
常盤	13 人	4.7 %	
川上	15 人	5.4 %	
厚南	9 人	3.2 %	
西宇部	16 人	5.8 %	
黒石	6 人	2.2 %	
船木	6 人	2.2 %	
万倉	4 人	1.4 %	
吉部	4 人	1.4 %	
在学・在勤	6 人	2.2 %	

N=277

【性別】

項目	回答者数	比率	グラフ
女性	130 人	46.9 %	
男性	147 人	53.1 %	

N=277

4 回答集計

※ 比率は、各設問の回答対象数（N）に対する割合を示しています。

※ 単数回答であっても、端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

『障害のある人への理解について』

担当部署 障害福祉課

アンケートの趣旨

本市では、障害のあるなしにかかわらず、お互いの個性を認め合い、いきいきと安心して暮らせる地域共生のまちづくりを進めています。本市の障害者施策の基本的な考え方などを示す「第四次宇部市障害者福祉計画」の計画期間は令和5年度末までとなっていますので、市民の皆様のご意見を今後の障害福祉施策や新たな計画策定の参考とするため、本アンケートへご協力をよろしくお願いいたします。

問1 あなたは障害のある人と気軽に話したり、障害のある人の手助けをしたことがありますか。(いずれかに○)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. ある →問1-1へ	219人	79.1%	
2. ない →問1-2へ	58人	20.9%	

N=277

問1-1 問1で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような思いや状況からですか。(あてはまるものすべてに○)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 困っているときはお互い様という気持ちから	157人	36.4%	
2. 身内などに障害のある人がいて、その大変さを	54人	12.5%	
3. 自分の仕事に関連して	64人	14.8%	
4. 近所付き合いや親戚付き合いなどで	46人	10.7%	
5. 将来、自分も障害を持つ可能性があるから	48人	11.1%	
6. 特に理由はない	53人	12.3%	
7. その他	9人	2.1%	
8. わからない			

N=431

問1-2 問1で「2. ない」と答えた方にお聞きします。手助けをしたことがない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. たまたま機会がなかったから	44人	54.3%	
2. どのように接したらよいかわからなかったから	17人	21.0%	
3. お節介になるような気がしたから	8人	9.9%	
4. 専門の人や関係者にまかせた方がよいと思ったから	8人	9.9%	
5. 特に理由はない	4人	4.9%	
6. その他 ()			

N=81

問2 あなたは障害者理解に関する研修会や講演会に参加したことがありますか。(いずれかに○)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 参加したことがある	131人	47.3%	
2. 参加したことはない	146人	52.7%	

N=277

問3 あなたは地域社会の中で障害のある人に対する配慮や工夫が進んできたと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

項目	回答者数	比率	グラフ
1. かなり進んできた	30人	10.8%	
2. どちらかといえば進んできた	174人	62.8%	
3. 変わっていない	56人	20.2%	
4. どちらかといえば後退している →問3-1へ	2人	0.7%	
5. 後退している →問3-1へ			
6. わからない	15人	5.4%	

N=277

問3-1 問3で「4. どちらかといえば後退している」「5. 後退している」と答えた方にお聞きします。なぜ、そのように思われたのか、ご記入ください。

- ・要望、要請に対して何ら具体的な返答がない（言い訳ばかりに感じる）。
- ・道路の白線が消えかかっている、障害のある・なしに関わらず交通事故につながる重大な案件であると考え。宇部市は市道に関しては取り組んでいると思うが、国道、県道についても宇部市を通っていれば、やはり宇部市の問題ではないだろうか？早急に国や県に調査を依頼して、改善するべきだと思ふ。高齢者ドライバーにとっては、重大な障害ではないだろうか？

問4 あなたは地域社会の中で、障害があることを理由にする差別があると思いますか。（いずれかに○）

項目	回答者数	比率	グラフ
1. ある →問4-1へ	214人	77.3%	
2. ない →問5へ	63人	22.7%	

N=277

問4-1 問4で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような状況や場面で感じますか。（あてはまるものすべてに○）

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 仕事や収入	163人	24.4%	
2. 教育の場	68人	10.2%	
3. 人間関係	95人	14.2%	
4. 冠婚葬祭	29人	4.3%	
5. スポーツ・趣味の活動	55人	8.2%	
6. 地区の行事・集まり	35人	5.2%	
7. 施設等の整備	86人	12.9%	
8. 店などでの対応・態度	58人	8.7%	
9. 交通機関の利用	74人	11.1%	
10. その他（具体的に ）	6人	0.9%	

- ・職場に障害者枠で入っている人がいて、同等の仕事ができないため容認する。差別と言われてもしかたない。
- ・差別と優先、優遇はそれぞれ感性、状況によって異なるので、一概には言えない。
- ・健常者の方が、住みにくい環境（1. 仕事や収入、2. 教育の場）。勉強不足からくる偏見がなくなっていない。
- ・わからない。

N=669

**問5 あなたは、宇部市が障害のある人にとって暮らしやすいまちだと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)**

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 思う →問5-1へ	14人	5.1%	
2. やや思う →問5-1へ	129人	46.6%	
3. あまり思わない →問5-1へ	70人	25.3%	
4. 思わない →問5-1へ	4人	1.4%	
5. わからない	60人	21.7%	

N=277

**問5-1 問5で「1. 思う」「2. やや思う」「3. あまり思わない」「4. 思わない」と答えた方にお聞きします。何に関して、そのように思われますか。
(あてはまるもの5つ以内に○)**

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 相談窓口に関して	60人	9.2%	
2. 福祉についての情報の周知に関して	71人	10.9%	
3. 障害のある人が活動する場に関して	86人	13.2%	
4. ボランティア活動や人材育成に関して	53人	8.2%	
5. 障害のある人が利用できる福祉サービスに関して	82人	12.6%	
6. 保育や教育に関して	31人	4.8%	
7. 就労に関して	68人	10.5%	
8. 地域での生活に関して	45人	6.9%	
9. バリアフリーに関して	87人	13.4%	
10. 障害のある人に対する周囲の理解に関して	58人	8.9%	
11. その他(具体的に)	9人	1.4%	

- ・障害をもつ親子が静かにすごせる場所。
- ・福祉が手厚い。
- ・今や障害者より健常者の方が住みにくい。
- ・車椅子で生活している妹がいますが、スーパーでの駐車スペースが健常者に占領されたり、バリアフリー化されてないところが。
- ・主には、公共交通機関であるバスが来ない場所が多い。
- ・関わるのが少ないので、何に対して思うとかではないが、障害者が暮らしやすくなったとは思わない(変わらない)。
- ・子どもの自閉症にしっかり対応できる専門家がいるか？
- ・上記全部。

N=650

問6 あなたは「宇部市障害のある人へのコミュニケーション支援条例」を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

※「宇部市障害のある人へのコミュニケーション支援条例」とは、障害のある人にとって、それぞれの障害の特性に応じたコミュニケーション手段の選択と利用ができるような環境を構築し、障害のある人もない人も全ての市民がお互いの人格と個性を尊重し、支え合いながら生きる共生社会を実現することを目的とし、平成29年4月に施行された条例です。

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 名称・内容を知っている	39人	14.1%	
2. 名称は聞いたことがある	68人	24.5%	
3. 知らない	170人	61.4%	

N=277

問7 あなたは「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

※「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」とは、障害を理由とする差別の解消を推進し、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを目的とし、平成28年4月に施行された法律です。

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 名称・内容を知っている	57人	20.6%	
2. 名称は聞いたことがある	82人	29.6%	
3. 知らない	138人	49.8%	

N=277

問8 障害者差別解消法では、障害のある人がない人と同じように生活するために、過大な負担とならない範囲で配慮や工夫を行う「合理的配慮」が求められています。あなたはこのような「合理的配慮」について知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

※「合理的配慮」とは、障害のある人とない人の平等な機会を確保するため、障害のある人の特徴や場面に応じて発生する障害や困難さを取り除くための調整や変更のことです。

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 名称・内容を知っている	60人	21.7%	
2. 名称は聞いたことがある	75人	27.1%	
3. 知らない	142人	51.3%	

N=277

**問9 あなたは、次あげる名称の内容を知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)**

項目	回答者数	比率	グラフ
1. 発達障害	265 人	17.3 %	
2. 高次脳機能障害	126 人	8.2 %	
3. ヘルプマーク	134 人	8.8 %	
4. あいサポート運動	64 人	4.2 %	
5. 補助犬	254 人	16.6 %	
6. 成年後見制度	220 人	14.4 %	
7. 情報アクセシビリティ	36 人	2.4 %	
8. 個別避難計画	43 人	2.8 %	
9. ヤングケアラー	205 人	13.4 %	
10. インクルージョン・インクルーシブ	53 人	3.5 %	
11. 障害者の雇用率（法定雇用率）	128 人	8.4 %	
12. すべて知らない	3 人	0.2 %	

N=1,531

◎宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

自由記入の内容
別紙

担当部署による総括
<p>「障害のある人に対する配慮や工夫が進んでいる」と答えた人が、令和4年度は71%であったのに対し、令和5年度では73.6%に増加しています。また、「障害のある人にとって暮らしやすいまちだと思う」と答えた人は令和4年度の44.3%から7.5%増の51.8%になっています。しかしながら、「障害があることを理由にする差別がある」と答えた人は、令和4年度のアンケートでは75.7%であったのに対し、令和5年度は77.2%に増加しています。</p> <p>自由記入欄でも「障害者の福祉施策について、市民への広報活動をもう少ししてほしい」「法律、条例、取り組みについて、より積極的に情報発信をして周知してほしい」「広報等で多くの市民に理解が広がることを望む」などの周知・啓発に関する意見が多数あり、理解を深めるための情報発信を求められていることがわかりました。</p> <p>今回いただいた様々なご意見は、令和6年度から令和11年度までを計画期間とする第五次宇部市障害者福祉計画策定の参考にさせていただき、障害のある人にとって暮らしやすいまちとなるよう、障害のあるなしにかかわらず互いの個性を認め合い、誰もが安心して暮らせる地域共生のまちづくりを推進していきます。</p>

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
1.ハード	男	70	宇部駅周辺（西宇部地区）の特に道路行政は、お粗末といわれても仕方ない。（鴻城学校入口バス停付近の横断歩道表示、標識。商業学校入口坂の一旦停止表示、標識。県道市道等の歩道、車道の区分け等々。参考までに写真を添付します）
1.ハード	女	60	公共施設（特に各ふれあいセンター）について、2階へ上がる時が不便。階段しかない。
1.ハード	男	80	スロープなど、バリアフリーをもっと増やしたらよいと思う。高齢者がもっと増えてくると思うので。
1.ハード	男	70	舗装してある道路も、左右の端は凸凹が多く、健常者でも危ない所が多くある様に思う。
1.ハード	女	40	宇部空港にインクルーシブ遊具ができて、障害をもった子どもたちとも一緒に遊べて、楽しかったです。
1.ハード	女	40	福祉会館が無くなるとの事ですが、今聞いているレッドキャベツ内とか普通に使いにくいです。利用時間も限られますし。福祉会館が障害者の皆さんにとって憩いの場でもあります。建て直し、または近くに新しく建てることをなんとか検討してください。現在、宇部市は子育て世代ばかりに目を向けているようにみえます。障害者や老人の居場所作りのための耐震問題は仕方ありませんが、それを理由に福祉会館を奪わないでほしいです。なんとかしてほしいです。お願いします。
1.ハード	男	30	公共施設は、建替え等のタイミングもあり、ハード面でのバリアフリーはかなり進められていると感じるが、商業施設等では、そのような対応が出来ていない施設が多いと感じる。自宅等へのバリアフリーの補助金等はあるのかもしれないが、不特定の方が利用する施設等に対して、ハード面の改修費等を補助するような制度があればいいと思う。また、中央町等のシンボルロード等で歩道がタイル張りになっている箇所があるが、経年劣化もあるのかもしれないですが、ツルツルで滑りやすくなっており、危険だと思う。

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
1.ハード	女	30	駅のバリアフリー化などが進んできて、障害者の方も利用しやすくなってきていると思います。
1.ハード	男	70	日ごろ障害者と接触する機会があまりないので、対応等を考えることがない。しかし、市街地に出掛けると、駐車場や歩道等が目に入り、少しずつでも進んでいるように感じる。施設等の整備の充実には時間と予算が必要になるが、地道な対応が望まれる。
1.ハード	女	70	障害者駐車場は市の施設やスーパーも多くなったけど、まだ少ないと思います。
1.ハード	男	70	宇部市の施設の利用は、車いす利用者や高齢者にとって不便。特に2階建てなどに昇降設備がない。多目的トイレへの誘導表示がないなど。
1.ハード	男	70	市の障害福祉施策は、徐々にではあるが前進していると思います。しかし、まだ施設等で障害者に対してのバリアフリーが遅れていると感じます。ぜひ、障害福祉施策をもっと推進してください。
1.ハード	女	70	市役所は随分綺麗になって、障害がある方も入りやすくなっていると思う。視覚障害者の方用の道の上に障害物があったりするのは時々見かける。動かせそうなものは動かしているが、個人個人の自覚が必要だ。
1.ハード	男	60	<p>障害者に対しての施策や制度は、意識しないと頭に入っていないと思います。自分に降りかからないと分からないことなのかもしれません。私は、骨折や脊柱管狭窄症になり、車いすやステッキを使うことがあり、初めていろんな段差が気になりだしました。自分の身にそのようなことが降りかかると不便さが分かるんです。</p> <p>宇部市は、多くの公園など環境整備ができていているように見えますが、バリアフリーが完全ではありません。市役所第2庁舎とそれに付随する真締川公園では、ぜひ完璧なバリアフリーのモデルを作っていただきたいと思います。</p>

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
1.ハード	男	70	山口宇部空港の公園に最近開園した遊戯場は素晴らしい。但し、インクルーシブなど馴染みのない外国語は使ってほしくない。できるだけ綺麗な日本語で命名願いたい。
1.ハード	女	60	障害者の方も健常者と変わらないと思われてると思います。なるべく手を貸さず、健常者と同じ目線にいるのが一番よいのではないのでしょうか。電動車いすであればまだしも、歩道と車道の段差は結構きついですね。健常者のように一人で動くのは大変かも知れませんね。
2.周知、啓発	女	60	個別に聞き取りをおこなってほしい(障害を持つ人の本人・家族)。障害者福祉施策の名称だけでなく、施策の具体的な内容をもっと知りたい。横の体制・縦の体制の仕組み。
2.周知、啓発	女	60	物事には本音と建前があるように、障害のある人への心からの理解を求める為には、まず繰り返しの学習の必要性を感じます。
2.周知、啓発	女	50	バリアフリーはもちろんですが、社会生活されている精神疾患のある方への理解を広める必要があるのでは…。ご本人が、ゴミ問題に無理解である為、迷惑を被っている現実があります。周りもですが、精神疾患のあるご本人の努力と協力をいただけると助かるのですが…。
2.周知、啓発	女	60	障害の方が、福祉サービスなどの内容を知らないことが多いので、もっと周知してもらおうことが必要かと思う。
2.周知、啓発	男	70	障害者の福祉施策について、市民への広報活動をもう少ししてほしい。

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
2.周知、啓発	女	60	<p>障害がある方が周りにいらっしやらないので、触れ合う機会もなく、「宇部市障害のある人へのコミュニケーション支援条例」があることも知りませんでした。障害のある子どもさんも、健常児と遊べるよう配慮したという空港の遊園地は良い試みだと思います。</p> <p>最近、周りでうつ病(老人性も含む)や精神的な病気の方が増えているのですが、引きこもりがちです。会う機会がたまにあっても、迷惑そうだったり話したがらない様子だと、どう対応すべきかわかりません。心のケアに関係した施設や情報発信も知りたいし、そういう場所へ行くべき人がたくさん自宅で籠られている状況は、何とかならないかと気になります。</p>
2.周知、啓発	女	50	<p>勤務している法人に障害者の部門がありますが、障害の事は正直分かりません。宇部市の障害者福祉施策も知らないです。福祉関係で仕事をしていてもこんな状態なので、一般人はもっと知らないのでは。宇部市のウェブサイトは見るのがあるので、トップページにリンクがあれば見ると思います。</p>
2.周知、啓発	男	40	<p>法律、条例、取り組みについて、より積極的に情報発信をして、周知してほしいと考えています。</p>
2.周知、啓発	女	50	<p>小、中、高等学校等の教職員に子どもの障害等についての理解、対応方法などを学んでいただきたいと感じることがある。高校の教員の中には、差別ととれる配慮に欠けた言動があると話を聞くこともあります。</p>
2.周知、啓発	女	80	<p>改めて、障害者福祉施策と問いかげられると、具体的に理解してない事に気がきました。何か福祉施策について講習会などあれば、参加して理解を深め合える機会があればと思いました。</p>
2.周知、啓発	女	40	<p>本当に障害者が必要なものを用意してあげてほしい。法律や周囲への啓発がほんとうに大切ですか？と思います。</p>

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
2.周知、啓発	男	70	宇部市障害のある人コミュニケーション条例等、市条例の理解を深める地区ごとの勉強会について、大々的にご案内がなかったように思います。
2.周知、啓発	女	60	もっともっと理解を深めてほしい。
2.周知、啓発	男	40	障害者福祉施策についての認識は広まっていないように感じます。広報等で多くの市民に理解が広がることを望んでいます。
3.制度、取り組み	男	80	私は、認知症にはならない輪や安心安全みまもりネットワークをはじめ健康増進活動を平成23年度から現在まで実施しております。今後もこの様な活動を続けて行くつもりです。
3.制度、取り組み	男	80	高齢化社会が進む中、体・心の障害等を引き起こさないよう、地域の中において健康教育、各種行事参加を推進し、健康寿命を伸ばす必要があると思う。
3.制度、取り組み	男	70	下関市から障害者スポーツイベントの手伝いの案内がしょっちゅうくるが、宇部から障害者イベントそのものが少なく、案内も少ないように思う。
3.制度、取り組み	男	70	地域内での行事等について、共生社会についての取り組みが見えない。一部の役員のみが取り組む姿勢しか見えず、末端までの共生は難しいのかなと思うときがある。
3.制度、取り組み	男	70	個人的には、挨拶をするように心がけています。
3.制度、取り組み	女	50	障害のある人とそうでない人が、職場や地域で交流できる機会があるといいと思います。
3.制度、取り組み	男	60	<p>明るい未来が、創造できる障害者対策をみんなで共有したいなあ。どの様にしたら実現できるか、色んな所で、色んな人々(前向きに考えられる人々ならば、誰でも参加)で、ワイワイガヤガヤと検討すれば、いいアイデア生まれそうな気がします。</p> <p>障害者施策では、若年世代の障害者は、限りない可能性を秘めているので、その可能性を引き出せる施策の策定を強く希望します。宇部市全体が活性化するためには、高齢の障害者には、それなりの施策とするなど、メリハリのある対応が必要と考えます。</p>

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
3.制度、取り組み	男	70	宇部市の障害者福祉施策は、他都市と比較して進んでいると思います。財政上のバランスを考えながら、これからも障害者をしっかりサポートして頂ければ幸いです。
3.制度、取り組み	男	70	<p>地域の高齢化に伴い、買い物が不便になり（上宇部地区のスーパーが無くなり、買い物が遠くに）、買い物支援バスを検討した。幸いxx苑の好意で、週1回の無料送迎バスの運用ができた。しかし、高齢者にとっては、マイクロバスの乗降も一人では不安や困難もある。高齢者でも、この状態であり、障害者はさらに公共交通機関の利用が難しいと思われる。</p> <p>ローステップバスもあるが、これでも相当に段差があり、恐怖を感じる様である。運営したマイクロバスでは、踏み台と手すりに対応したが、路線バスでの対応は利用者の協力なしでは難しい。大量・高速移動から視点を変えて、ゆっくり・安全に・乗り降りしやすい交通システムの開発が必要と思われるが、コストの負担も課題。一時試運転されていた電気自動車の周回運転、街中だけでなく、頻度は少なくとも郊外への展開の実現を期待する。高齢化による運転免許の返納への促進にも？</p>
3.制度、取り組み	女	40	<p>発達障害の子を育てているが、3歳半健診も集団健診で、とても嫌な思いをした。健診の順番を何故か後回しにされ（障害があるから？健常児優先？予約の意味は？？と思った）、一番最初の時間帯で予約を取っていたにも関わらず、終わったのは結局一番最後だった。多少の前後は仕方ないと思うが、明らかに後回しにされていた。</p> <p>実際、障害者サービスを利用したいと思っても、どこにどう頼っていいかわからず、結局療育も受られない。もう少し市のサポート体制が充実するといいなと思う。</p>

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
3.制度、取り組み	女	50	障害がある方の雇用問題は気になるところです。縁があって特例子会社の設立に関わったのですが、県内でまだ2例しかない事を知りました。もっとこのような施設が宇部市でも増える事を期待しています。
3.制度、取り組み	男	70	宇部市は様々な施策に取り組んでおられると思います。これからもよろしく願いいたします。
3.制度、取り組み	女	50	若い人の障害とはちょっと話がずれますが、高齢化に伴って認知症の老人がこれからますます増えていくと思います。私の母も認知症です。認知症の人が自宅で暮らしていけるような取り組みが必要かと思います。
3.制度、取り組み	女	50	教育現場での人員確保をお願いしたい。学校、学童、放課後デイサービスなどに人員配置に対する補助など。
3.制度、取り組み	女	40	障害者といっても、身体障害と精神障害があり、後者は接し方が難しい印象があります。実際に障害者雇用促進法においても、法定利率を考慮する際の比率が違うのも、多少は後者の方が雇用が難しいということもあるからだと思います。見た目ではわからない障害に対して、専門職からのアドバイスがあったら良いと思います。
3.制度、取り組み	女	50	これからも障害当事者に寄り添った施策を心がけていただきたいです。

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
3.制度、取り組み	男	40	日本社会的には障害者への理解は昔と比べて進んだと思うが、宇部市が障害者福祉が進んでいる都市だとは思わない。宇部市には支援学校はあるが、県立だからか宇部市とは距離を感じる。卒業式など行事に参加するのは県議会議員。もっと市としても関与、協力できる事はあると思う。障害者の事を障害者や障害のある人と表記を変えても何も根本解決はできていない。障害があるのは社会であり、障害者とは困っている人の事。合理的配慮も行き過ぎると不平等を生む。いつでも自然と助けの手が出せる自分でいたい。
3.制度、取り組み	男	70	宇部市の障害者福祉施策は、他都市と比較して手厚いと思います。財政バランスを考えながら、これからも配慮していただければ幸いです。
3.制度、取り組み	女	40	グレーゾーンの子に配慮を。担任が無知すぎることもある。
3.制度、取り組み	男	40	現場でどのような事してるのか、まったくわからないが、このコロナ禍で大変な思いをした現場だと思うので、障害者福祉施設などで、働かされてる方々の賃金をもっと考慮すべき。施設内での食事などを作る仕事も、色々工夫され、手間暇かけて頑張ってるのを聞きました！しかし、休日の少なさ賃金の低さは割に合わないから、若い世代や非正規労働者が働こうとしない（選ばない）現場なんだと思います。
3.制度、取り組み	男	50	障害者の働く場所を民間に強く求めているが、非営利団体こそ積極的に採用するべきではないだろうか？

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
3.制度、取り組み	女	50	発達障害について、幼児の頃から早目に診断をして、少しでも早いうちからSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行うことで、二次障害や自己肯定の低下をどうにかできたらと思う。保育士の中でも知識のない人が多いと思う。また、保育士にも発達障害が増えてきたことによる幼児の事故も増加しているように感じる。発達障害者でも保育士になれると思うが、一人が一人前の仕事ができず、周りの保育士に負担がかかる。宇部市からせひ発達障害の保育士に対する調査（換算）等の取り組みをしてほしい。幼児の命にかかわることもある。合理的配慮保育士としての扱いも必要ではないだろうか？命を預かる仕事には不向きな人もいる。
3.制度、取り組み	男	50	知的発達の障害児に対するより手厚いサポートを。特に人的に。
3.制度、取り組み	女	30	障害者本人の情報や入手方法が、まだまだ整備されていない。障害児を育てる親や兄弟児への支援や理解が少ない。後見制度に対しての理解や周知がなされていない。私自身が障害児を育てていて、子どもを捨てたりしたくなることもある。ショートステイや入所に関してもっと基準を低くしてもらい、親や家族も一時的に障害児と離れる環境が作れるようになってほしい。
3.制度、取り組み	女	50	障害者になったときに相談窓口をわかりやすく説明してほしい。
3.制度、取り組み	男	70	障害でも大人、子ども、障害のレベル、内容により、施策が異なると思います。これに対応できる人材の育成を望みます。
3.制度、取り組み	男	70	あらゆる場面で障害者の方々の物理的な不便さをなくす事は進んでると思われませんが、人の内面的な差別は中々できていない。やはり教育の場での教えが一番効果があると考えてます。
4.その他	男	70	問5-1の項、福祉についての情報を知りたい。
4.その他	女	70	障害のある方に接するのは、勇気がいります。お手伝いしましょうかと声をおかけしても、断られたりするとへこみます。

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
4.その他	男	70	民生委員や児童委員、福祉委員に対して、障害者（対象者）についての情報提供がないので、ケアやサポートが困難です。個人情報やプライバシー保護の問題はありますが、何らかの対応はできないもののでしょうか。
4.その他	女	70	少しずつ世の中全体が優しくなってきたと思う。でも、まだまだ車いす専用の駐車スペースへ平気で車を停めている人を見ると 情けなくなる。
4.その他	女	70	問9について、言葉は聞いたこともあるし、意味は分かるが、説明できるほどは知りません。
4.その他	男	50	僕が障害者です。
4.その他	男	70	40年前に、約10年間ほど宇部市で精神薄弱(児)者の友達活動のボランティアを行っておりました。昔と今とでは、随分障害者も住みやすくなったように感じます。在宅施設も増え、安心して暮らせているようです。引続き、障害者に寄り添った行政手腕をふるってください。
4.その他	女	50	健常者にも手厚くしてほしい！障害者はとても充実している！
4.その他	男	50	宇部市障害福祉プラン〔概要版〕について、ページが見切れている箇所があるなど、画面閲覧することや印刷することなどに配慮して掲載してもらいたい。
4.その他	男	70	知的・精神の障害がある人で程度の軽い人と接する時に、障害者と気付かず戸惑うことがある。
4.その他	男	50	人は、普段なかなか自分自身が経験、体験しないと分からないと思います。自分自身が障害者、身近に障害者がいるなど。実際に色々なことを肌で感じるご自身、関係される方はもちろん、普段、障害者に関わらない方でも社会全体で工夫できればいいですね。具体的ではありませんが、そのように思います。
4.その他	男	70	人手不足を痛感します。何か良いアイデアがありませんか？

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
4.その他	女	70	<p>問9について…言葉としてはほぼ知っているし、意味は分かるが、詳しくは知らないので答えられない。</p> <p>障害者として分けし、手厚く保護することも差別になる。人は皆、得手不得手があるし、申告しない障害もある。人それぞれの特性、能力を発揮できる世の中になってほしい。どこかのお役所で障害者枠を偽っていたことがあった。規範を示すべきところでも、障害者は使えないとわかっていただと思う。無理をしてミスマッチになっていけない。</p>
4.その他	男	60	<p>1.昔、高校の英語のテキストに以下の文章があった。She was deaf dumb and blind.訳=彼女はツンボでおしでメクラであった。このような日本語訳は今では存在しないと思う。そういう意味では50年前よりは確実に進歩していると思う。上の文章は多分ヘレン・ケラーに関する本からの引用だと覚えている。メクラと言うのは配管の分岐を止めるためのネジみたいな部品なのだが、この言葉も死語扱いだと思う。</p> <p>2.米国のaffirmative actionも過度に弱者を保護した結果、それが逆差別になったという批判があるのも事実。バランスをよく考慮すべきだと思う。</p>
4.その他	男	40	<p>10年前に比べて障害者の方への配慮は充実してきているかと思うが、実際に障害者の方が使う施設や介助の仕組みが本当に役に立っているか疑問に感じる場面があります。障害者の方に対するケアが進んでいる海外の制度や施設などを参考に、日本風にアレンジし、本当に障害者の方々の為になる事をやってほしいです。</p>

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
4.その他	男	60	すべての障害者の方が、健常者と同じくまずまずの人生を送ることは(健常者も自分の思い通りの人生を歩けるわけではないが)、個々への対応ということを考えてもかなり難しいことであるとは思いますが、システム的に様々な方法を構築することは、ある程度は可能ではあると考えますが、結局は対応する人が健常者に接するのと同じように普通に接するのはなかなか難しいように思います。最大にして最後の障壁ではと思います。「障害があるからこの程度しかできないだろうと、最初から勝手に決めてかかられているように感じます」とは障害者本人からの偽らざる感想です。障害者の課題ではなく健常者の課題です。
4.その他	女	40	機会がないこともあるが、何をやっているのか全く知らないに等しい。
4.その他	女	50	今以上に真剣に取り組んでほしい。過去に障害に関する活動をしている人の講演などがあったが、利益に走っている内容に変化していてがっかりした。もっと地元の活動を大切にしたい内容にしてほしい。
4.その他	女	50	身近に障害のある人がいないので、正直なところ、どのような施策がされているのかがわからない。
4.その他	女	40	娘が宇部総合支援学校に通っております。見た目ではわかりにくい障害(発達障害+軽度の知的障害)のため、たまに言葉足らずでうまく伝わらず、もどかしい思いをする事があるようですが、大体の方が親切にしてくださるようで、今のところ大きな不自由は無く過ごせています。この先就職が気になるところです。娘に合った就職先がありますように祈っています。単なる感想ですみません。

◎ 宇部市の障害者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご記入ください。

分類	性別	年代	内容
4.その他	男	70	<p>青少年健全育成のボランティア活動を永年やっており、学校との関わりが多くありました。その中で、小学校のなかよし学級は、昔は1学級だったが、今は障害の程度・症状によってクラスを分けた対応がなされている。また、通常のクラスでの授業もあり、健常者との交流も図られている。</p> <p>公共施設には、車いすが設置されたり、スロープが設けられたりしている。また、大きな大会や講演会等には、手話通訳者が配置されているなどの配慮がなされている。</p> <p>今後も、更にいろんな障害者に対応した設備や要員が配置されるよう希望します。</p>
4.その他	女	60	<p>今まで障害者に関して勉強してこなかったので、これから勉強していきます。</p>